

コウボウムギ

Carex kobomugi Ohwiカヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 | 県内の海岸砂浜に生育し、しばしば群生する。砂丘の消滅や海岸改修による環境の悪化で、生育地の減少が懸念される。

県内分布 | 姫島・国東海岸，別府湾沿岸域，豊後水道域

分布域 | 北海道(西半部) 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
朝鮮半島 中国(北部・東北部) 台湾 ウスリー 中米東部(帰化)

生育環境 | 海岸の砂地。

現 状 | 海岸開発や踏みつけ，砂丘の変化による植生遷移で消滅したり，衰退した所がある。

クジュウツリスゲ

Carex kujuzana Ohwiカヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 | 本県の火山性高原に分布するが，生育地は点在し，範囲は狭く，個体数は多くない。高原開発や植林，野焼きの停止による植生遷移などで，絶滅の危険性が高い。

県内分布 | 玖珠丘陵地・山地，(九重火山群)，由布・鶴見火山群

分布域 | 本州(岩手 宮城 長野) 九州(大分)
朝鮮半島(南部)

生育環境 | 丘陵地や低山地の草原。

現 状 | 基準標本産地の「九重火山群」の生育地は把握されていない。野焼きの停止された草原では，著しく衰退している。

備 考 | 大分県の特産種とされる。基準標本産地 [久住山]。リクチュウツリスゲ (subsp. *dissitispicula*) と同種とする説もある。

アズマスゲ

Carex lasiolepis Franch.カヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由 |

県内分布 | (英彦山・犬ヶ岳山地)

分布域 | 北海道(アポイ岳) 本州(北～中部) 四国(徳島) 九州(福岡・大分)

生育環境 |

現 状 | 「英彦山・犬ヶ岳山地」の標本はあるが，その生育地は把握されていない。